

9/20
早川

安保法廃止を訴え 福井



安保法制の廃止などを訴えてデモ行進する市民ら=福井市中央1丁目で

安保関連法の成立から一年となつた十九日、関連法廃止を訴える集会が福井市大手三丁目の市中央公園であつた。市民団体「九条の会・ふくい」や県平和センターなど)でつくる「戦争する国づくり反対! 福井総がかりアクション」が主催し、百四十人(主催者発表)が参加した。

屋敷紘美代表(せごが、十一月に国連平和維持活動(PKO)で南スーダンに派遣される予定の陸上自衛

隊部隊の新たな任務に想定されている「駆け付け警護」を挙げ、「戦闘行為への参加を阻止しなければならない」と強調。現地に派遣されている部隊の撤退などを求める決議を採択した。

参加者はプラカードやのぼり旗を手に、中心街でデモ行進をし「自衛隊の海外派兵反対」「戦争への道を許さないぞ」とシユプレヒコール。買い物客りが行き交うハピリン前でも街頭演説した。(平野誠也)